

第6回議員活動報告会資料



2012/02/24

根室市議会議員 本田俊治

活動報告事項

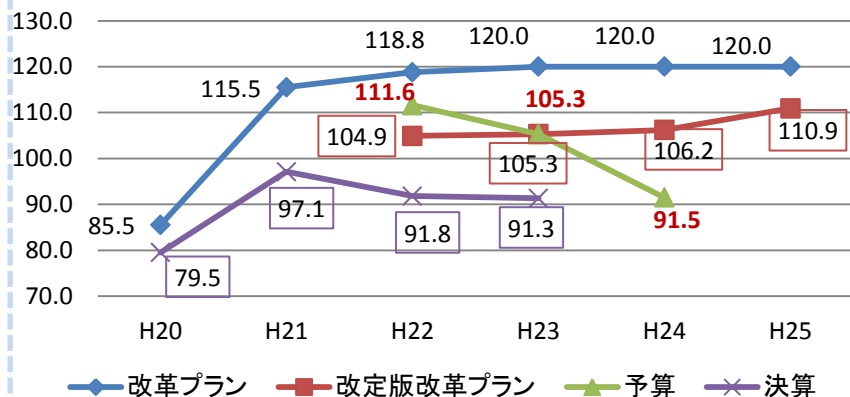
- 新病院建設と病院経営の見通し
 - 新病院建設工事の進捗状況
 - 医師招へいの見通し
 - 病院の経営見通しと公立病院改革プランの状況
 - 一般会計繰出金の状況
 - 病院改革と病院機能評価
- 根室市・ベトナム経済ミッションについて
- 議会改革の進捗状況について
- 平成24年度予算と財政状況について

医師招へいの見通し

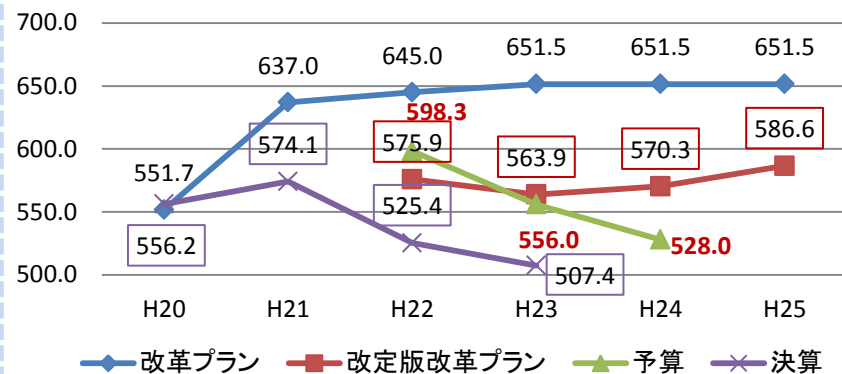
診療科目	平成23年4月				平成24年4月見込（予算）		
	常勤	現在	非常勤	計	常勤	非常勤	計
内科	5	4	3	8	5	3	8
外科	2	2	1	3	2	1	3
整形外科	2	0	1	3	1	1	2
小児科	1	1	1	2	1	1	2
産婦人科	1	1	1	2	1	1	2
泌尿器科			1	1		1	1
人工透析	1	1		1	1		1
眼科	1	1		1	1		1
皮膚科			1	1		1	1
耳鼻咽喉科			1	1		1	1
麻酔科	1	1	1	2		1	1
計	14	11	11	25	12	11	23

改革患者動向・入院外来収益の比較 予算・決算・改革プラン(当初・改訂版)

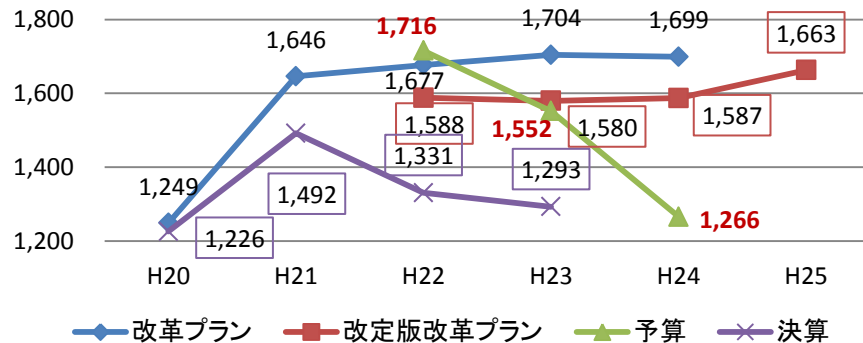
入院患者数



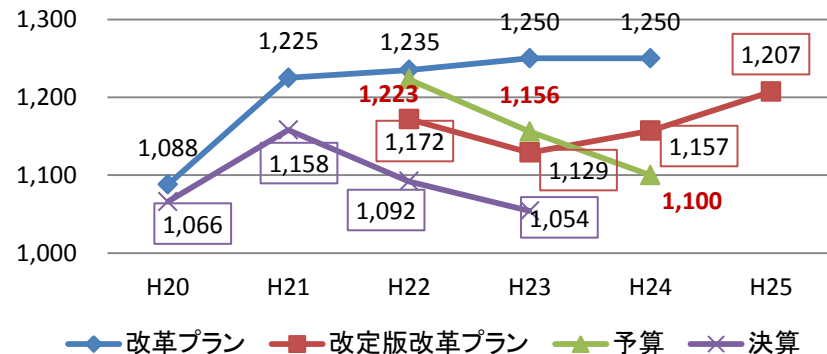
外来患者数



入院収益

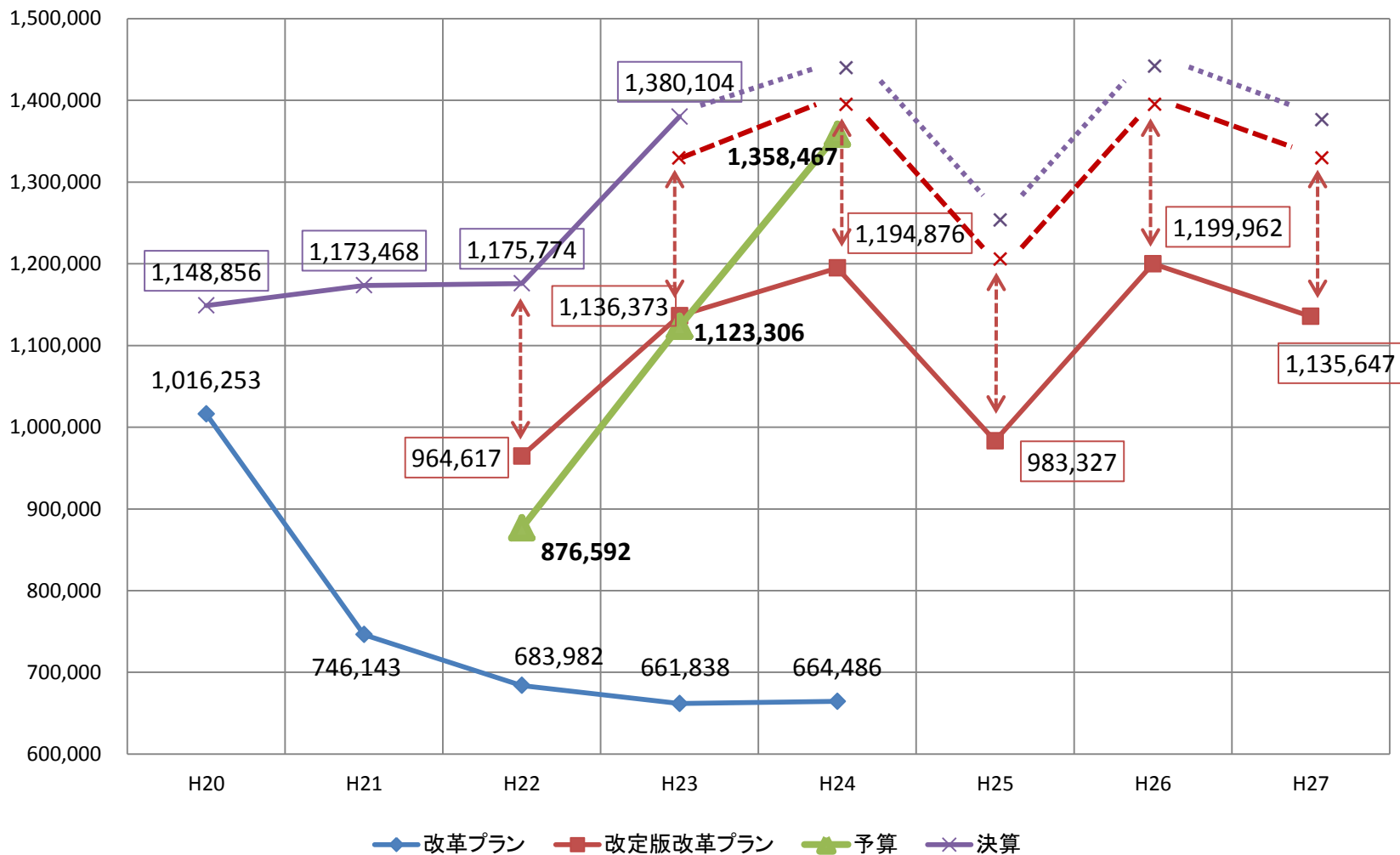


外来収益

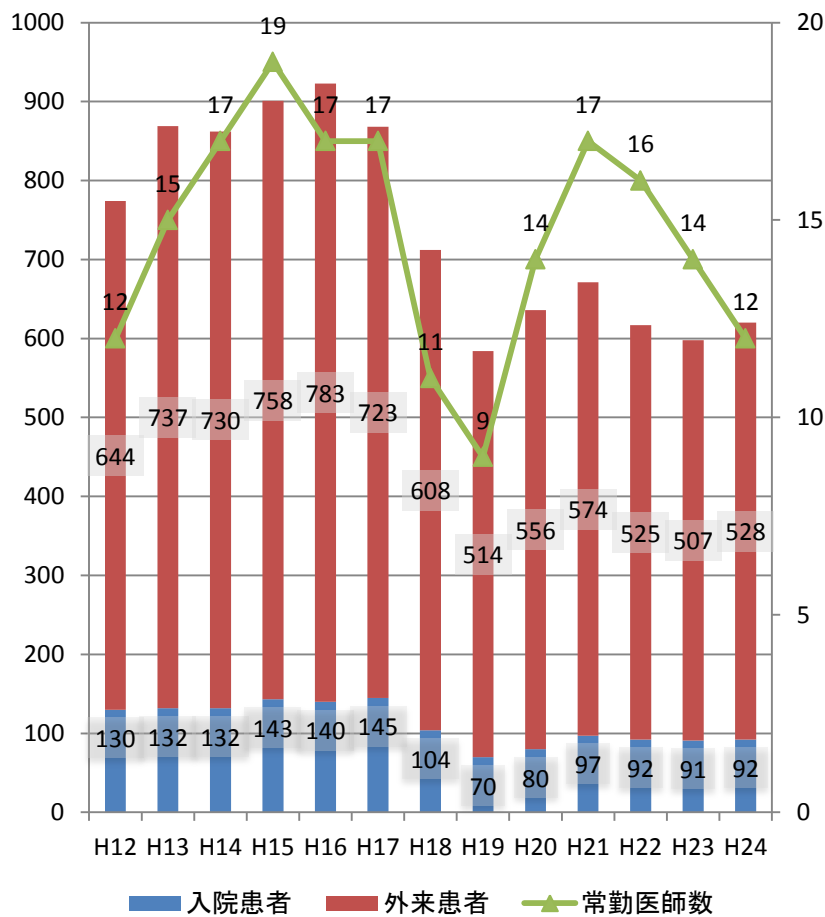


一般会計繰出金の状況について

(単位: 千円)



患者数の動向と必要医師数について



年度	患者数		常勤医師数	不足医師数	必要医師数
	入院患者	外来患者			
H12	130	644	12	12.2	24.2
H13	132	737	15	11.7	26.7
H14	132	730	17	9.5	26.5
H15	143	758	19	8.9	27.9
H16	140	783	17	11.3	28.3
H17	145	723	17	10.1	27.1
H18	104	608	11	10.7	21.7
H19	70	514	9	8.2	17.2
H20	80	556	14	4.9	18.9
H21	97	574	17	3.4	20.4
H22	92	525	16	2.9	18.9
H23	91	507	14	6.5	20.5
H24	92	528	12	7.0	19.0

医療法で定められている標準医師数考え方
 ※1人の医師が適正な診療を行える1日の患者数
 入院患者数 16名
 外来患者数 40名（眼科、皮膚科は80名）

※地方の公立病院から医師が去った理由の一つは、24時間体制での救急患者の受入、当直後の連続勤務、交替医師がない事による勤務時間外の待機拘束等による肉体的、精神的疲弊。

※診療体制の充実が、病院運営上最優先の課題。

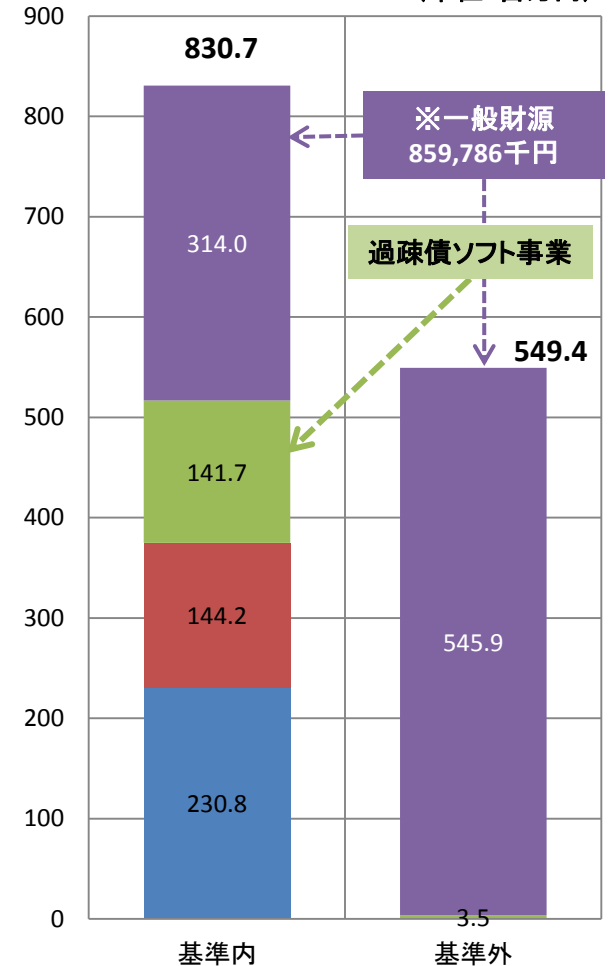
※医師の疲弊の目安としても必要医師数を把握しておくことが必要。

一般会計繰出金と財源補てん

(単位:千円)

繰出基準項目	H23決算見込み	平成24当初	
病院の建設改良費	40,530	47,753	
リハビリテーション医療	29,772	30,828	
小児医療に要する経費負担金	81,754	71,210	※H22年度より算入対象
院内保育所の運営	9,541	9,842	
救急医療の確保	95,327	95,485	
保健衛生行政事務	5,456	5,289	
医師及び看護師等の研究研修	17,867	17,809	
共済追加費用負担額	37,764	42,123	
基礎年金拠出金の公的負担額	33,654	33,302	
児童手当に要する経費	6,858	5,904	
医師確保対策経費	314,883	309,459	※H21年度より算入対象
公立病院特例債元利償還金	156,831	155,315	※H21年度より元金も算入対象
改革プランに要する経費	500	500	※H23年度より算入対象
新病院建設基金充当による経費		119,779	※H24年基金取り崩し
基準内繰入額計	830,737	944,598	
地域サポートセンター基金負担金	1,346	1,347	
未熟児収容部門補助金	20,231	14,775	
小児救急医療支援事業	3,312	4,387	
へき地医療確保補助金			※H21年度より繰出基準へ
長期借入金元利償還金			
収支均衡を図るための補助金	524,478	393,360	
地域活性化生活・生活			
医師に対する環境整備補助金			
公立病院特例債元金償還金			※H21年度より繰出基準へ
院病院建設に係る補助金			
基準外繰入額計	549,367	413,869	
一般会計繰入総額	1,380,104	1,358,467	

H23決算見込みベース財源内訳
(単位:百万円)



■ 普通交付税 ■ 特別交付税 ■ 補助金等 ■ 一般財源

一般会計繰出金の推移

(単位:千円)

繰出基準項目	H21決算	H21(旧基準)	H22決算	H23決算見込み	平成24当初	
病院の建設改良費	45,363	45,363	50,882	40,530	47,753	
リハビリテーション医療	12,777	12,777	21,231	29,772	30,828	
小児医療に要する経費負担金			71,339	81,754	71,210	※H22年度より算入対象
院内保育所の運営	8,645	8,645	9,338	9,541	9,842	
救急医療の確保	102,178	102,178	99,715	95,327	95,485	
保健衛生行政事務	5,386	5,386	6,389	5,456	5,289	
医師及び看護師等の研究研修	10,115	10,115	14,737	17,867	17,809	
共済追加費用負担額	34,595	34,595	43,154	37,764	42,123	
基礎年金拠出金の公的負担額	28,839	28,839	33,901	33,654	33,302	
児童手当に要する経費	2,192	2,192	6,192	6,858	5,904	
医師確保対策経費	308,052	0	355,453	314,883	309,459	※H21年度より算入対象
公立病院特例債元利償還金	159,834	10,134	158,309	156,831	155,315	※H21年度より元金も算入対象
改革プランに要する経費				500	500	※H23年度より算入対象
新病院建設基金充当による経費					119,779	※H24年基金取り崩し
基準内繰入額計	717,976	260,224	870,640	830,737	944,598	
地域サポートセンター基金負担金	1,593	1,593	1,347	1,346	1,347	
未熟児収容部門補助金	19,779	19,779	20,002	20,231	14,775	
小児救急医療支援事業			3,270	3,312	4,387	
へき地医療確保補助金		308,052				※H21年度より繰出基準へ
長期借入金元利償還金	14,030	14,030				
収支均衡を図るための補助金	372,403	372,403	277,908	524,478	393,360	
地域活性化生活・生活	17,798	17,798				
医師に対する環境整備補助金	5,214	5,214	2,607			
公立病院特例債元金償還金		149,700				※H21年度より繰出基準へ
院病院建設に係る補助金	24,675	24,675				
基準外繰入額計	455,492	913,244	305,134	549,367	413,869	
一般会計繰入総額	1,173,468	1,173,468	1,175,774	1,380,104	1,358,467	

経営改善のための改革目標設定と早期実行 病院改革と病院機能評価の推進

- 医師、看護師、コメディカルスタッフの招へい対策のためにも明確な経営ビジョンが必要
- 昨年2月、東浦院長より、病院改革に取り組む旨の方針が示されましたが、アンケート調査の集計をはじめ、院内の諸作業が遅れている。早急な取り組みが必要
- 改革推進のための組織づくり(チェック体制を含め)が必要
- 平成25年1月新病院への切り替え トラブルのない移行への対応体制
- 市民ボランティアの立ち上げ(市民参加で新病院のオープンを！)
- まずは、病院改革を！(病院機能評価項目の点検をベースに)

職員が一つになること、すぐ出来る事から改革を！

患者サービス、接遇マナーの総点検 ← だれのための病院か？
業務システムの点検・見直し

- 適時的確な情報開示を

病病・病診連携と保健・福祉・介護との連携 療養病床の問題について

市立根室病院の役割として

地域センター病院として急性期患者への対応

(地域センター病院、救急告示病院、災害拠点病院、市内唯一の総合病院)

さらに進む高齢化社会の中で・・・

療養、介護施設の不足への対応

急性期に入院して元気になった方で介護・支援が必要
受け入れてくれる介護・療養施設がみつからない。

市立病院への社会的な長期入院

高齢化社会の中で慢性疾患やターミナル患者への対応

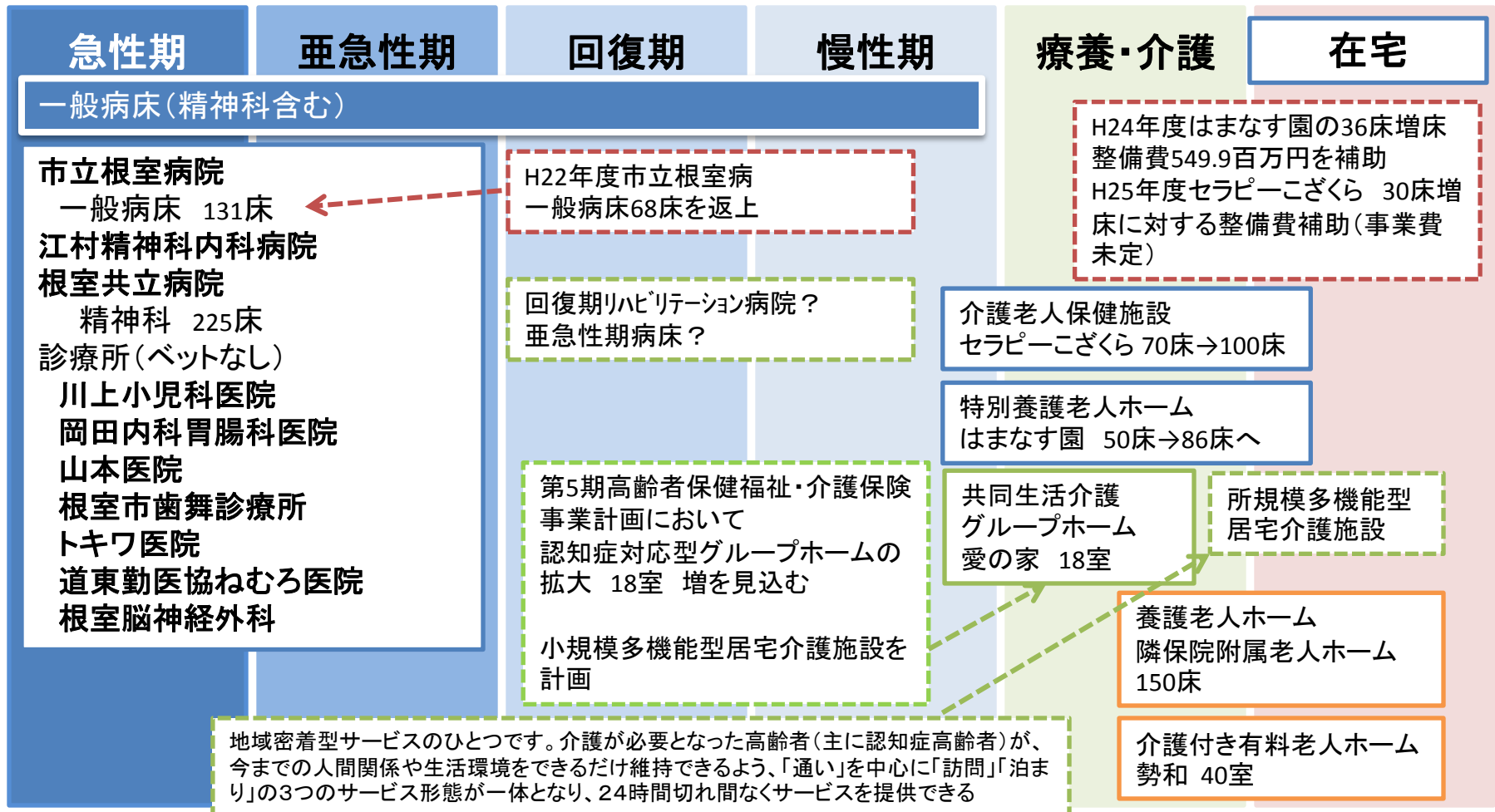
市立根室病院東浦院長の講演資料より

新・市立根室病院新築基本構想、基本計画と現状のかい離の見直し・精査
軌道修正作業が必要では？

病病・病診連携と保健・福祉・介護との連携

現状及び第5期高齢者保健福祉・介護保険事業計画(案)より

根室市内の医療・介護施設の状況



根室市・ベトナム経済ミッションについて

根室市アジア圏輸出促進協議会の設立(平成22年5月24日)

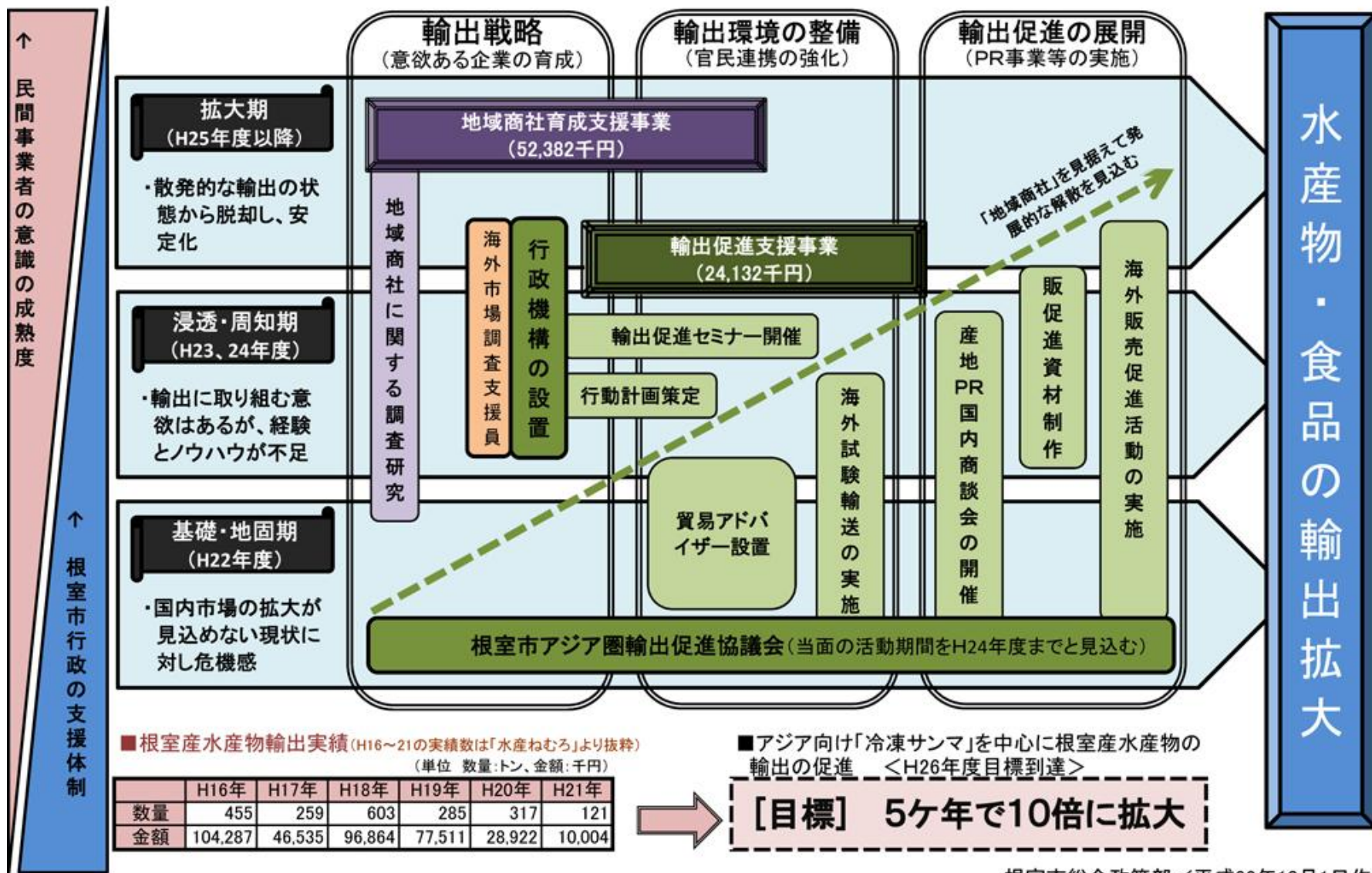
アジア圏に向けて根室市の高品質で安全な水産物等の輸出を促進するため、関係者一体となった取組みを推進することを目的

- (1) 輸出のための情報収集、調査、分析及び提供に関すること
- (2) 輸出促進のための生産者・加工業者等の相談窓口の設置に関すること
- (3) 輸出促進のための人的交流に関すること
- (4) 前各号に掲げるもののほか、その他目的達成のために必要な事項



根室市・ベトナム経済ミッション派遣

根室産水産物・食品輸出促進支援事業の概要(時限:平成26年度)



輸出促進支援事業の概要

◇ 輸出に係る市場開拓戦略(海外ビジネスセミナー等の開催)

輸出に取り組む企業経営者を対象に、円滑な情報交換や市場開拓戦略の共有化を図るため、海外市場に精通した講師による「海外ビジネスセミナー」を開催し、戦略的な市場開拓の取り組みを展開。

◇ 次世代輸出担当者育成(貿易実務講座等の開催)

輸出に意欲的な事業者等を対象に、根室産サンマ輸出プロジェクトを着実に推進するため、日本貿易振興機構北海道貿易情報センターアドバイザーを講師とする「貿易実務講座」を開催し、同プロジェクトを企画・実行するための人材育成の取り組みを展開。

◇ 海外市場調査支援(支援員の配置、情報発信力の強化等)

輸出に意欲的な事業者等を対象に、輸出先国の市場の流通状況、消費者の嗜好、競合製品の販売状況、輸入慣行、知的財産権の権利取得制度等も含め、海外市場に関する基礎情報を提供するため、海外市場調査に関する支援のための機能を強化する取り組みを展開。

◇ 地域商社育成支援(地域商社の在り方等の基礎的な調査研究)

根室産サンマ輸出プロジェクトを着実に推進するため、意欲ある民間事業の育成など地域商社の在り方等についての基礎的な調査研究の取り組みを展開。

◇ その他(輸出促進支援のための行動計画の策定など)

その他、根室産水産物・食品輸出促進にあたり、プロジェクト全体の概要に示したとおり、事業の成果目標などを盛り込んだ行動計画(輸出戦略)の策定に取り組む計画。

海外販売促進活動事業 (現地の市場調査、広報活動)

根室市・ベトナム経済ミッションの派遣

ベトナムをはじめとするアジア新興国の市場において、根室産水産物に対する認知度や信頼性の向上を図ることが目的。

第1回目 2011年1月11日(火)から1月16日(日)まで4泊6日

水産業を所管する農業農村開発省等の幹部と面談するほか、現地の輸出入事業協会役員との意見交換や、民間企業との商談会に出席するなど、ハノイ及びホーチミンの両市において、海外販売促進を展開

第2回目 2012年2月2日(木)～5日(日)まで4泊6日

市場開拓可能性調査の実施とともに、根室市のサンマ生産者及び加工業者を中心とした経済ミッションを派遣し、現地で水産企業や卸売業者との意見交換や、現地の水産加工企業・卸売市場・スーパー等の視察、さらにはベトナム商工会議所会員企業との意見交換などの海外販売活動を実施

※市場開拓可能性調査

根室産サンマの輸出の促進を図るため、日本食を嗜好するベトナム富裕層に対して、“根室サンマ祭り”のキャッチでアプローチし、市場開拓の可能性を調査

根室産サンマー市場開拓可能性調査一



- ◇ 来場見込み 8千人(6千食の提供)
- ◇ PRツール ポスター、卓上POP、特別メニューシート、リーフレット他
ウエイター・ウエイトレスからの告知
特別プロモーション(浴衣姿スタッフ配置)
根室産サンマ(約600KG)
- ◇ 告知ツール (1/30~2/5) 現地ニュースサイト・一般紙ウェブサイト・Facebook
バナー告知、ケータイSMSセレクト告知、
オフィスビルちらし配布、新聞告知等
- ◇ 調査項目
 - ① 品質に関する課題・問題点の把握
 - ② 富裕層における満足度
 - ③ 上記を踏まえ、中期事業計画への反映

①根室産サンマ刺身



②根室産サンマ握り寿司



③根室産サンマ塩焼き



第2回根室市・ベトナム経済ミッション

2月2日(木) 午前 / 企業訪問(水産加工場の視察、意見交換)
午後 / 公設市場等訪問(調査)
日本食料理店等(PR、調査)

<ホーチミン>

2月3日(金) 午前 / ハノイ市へ空路移動
午後 / **ベトナム商工会議所(意見交換)**

<ハノイ泊>

2月4日(土) 午前 / 企業訪問(意見交換、商談等)
午後 / ハイフォン港訪問(視察)

<ハノイ泊>

2月5日(日) 終日 / **高級スーパー等(街頭PR、調査)**
深夜 / 帰国の途へ



議会改革の進捗状況について

平成21年12月 議会改革調査等特別委員会設置

特別委員会 11回、理事会 11回

第1小委員会 5回、第2小委員会 9回、講演会1回

中間報告とりまとめ

首長と議会の二つが地方自治における代表機関(二元代表制)であり、議会は行政と対等・独立の機関として相互牽制・抑制と均衡によって緊張感を保ち続けることが求められ、その役割を「自治体の運営の基本方針の決定、その執行の監視、評価」と整理。

現状の憲法及び地方自治法においては、首長の権限・権能・情報収集能力・組織力などが明確にされているのに対し、議会は明確ではなく、また、限定的であり、対等な関係とはなっておらず、議会の役割と責務が十分果たされていないことを確認。

住民主体の地方自治の確立にむけ「二元代表制」の意義を踏まえた議会改革が必要であり、議会改革のとりまとめを「議会基本条例」制定という方法で示すこととした。

平成23年11月 8日 議員協議会

平成23年11月28日 市民説明会

平成23年12月26日 議会基本条例(案)のとりまとめ作業を中心に特別委員会再開中

平成24年6月 議会基本条例(案)とりまとめ作業Fix

議会改革中間報告 1

—議会改革の背景—

- ・平成21年 4月 市民4団体より議員定数を求める要望書が4千人署名と同時に提出
- ・平成21年12月 議会改革調査等特別委員会の設置
- ・根室市議会は議員定数の経過(根室市議会における議員定数の経過)
 - ・平成17年に定数24名から20名に削減
- ・根室市議会の取り組み
 - ・政務調査費の透明性
 - ・倫理条例の制定
 - ・常任委員会の設置見直し
- ・全国的な地方議会に対する厳しい指摘
(市長提出議案の実質素通り。議会不要論)

議会改革中間報告 2-1

－改革の目的・方向性の確認－

- ・市民の市議会に対する厳しい指摘の根拠となっているもの.....
(応える市議会としてどのように取り組むべきか?)
- ・議会の市民の代表としての役割とは何か、どこにその根拠はあるのか。
- ・議会の審査機関として「真」に市民の代表としての役割を担っていたか。
- ・今、その役割はどのようになろうとしているのか。
- ・議会はどのように応えるのか。

議会改革中間報告 2-2

—市民の代表とその根拠—

- 特別委員会において協議・確認されたことは、もともと議会は地方自治における二つの代表(首長と議会)のうちの一つであると位置づけされていること。(根拠・・・憲法98条により直接選挙)
- 憲法・自治法では、首長は執行権を持つこと、議会は条例制定の立法機関・議事機関・監査機関・評価機関として位置づけされていること。
- この二つの代表機関を表して二元代表制と呼ばれていること。
- 議会審議を中心として「住民の福祉の充実に寄与する。」

議会改革中間報告 2-3

—議会の役割—

- この二つの代表で、議会は「行政と対等・独自の機関として相互牽制・抑制と均衡によつて緊張関係を保ち続けることが求められ、自治体の運営の基本方針を決定し、その執行を監視し、評価すること。」という内容で取りまとめた。
- この取りまとめに対して、委員会の協議では、現状は憲法及び自治法において、首長の権限・権能・情報収集能力・組織力が明確に規定されているのに対し、議会における権能・権限や組織力は明確ではなく限定的であり、とても対等な関係とはなっていないとの指摘がありました。
- **議会改革の必要性の認識。**

議会改革中間報告 3

市民と議会の関係

1-1 議会報告会の開催

- ・ 議会に関する情報公開と市民に対する説明責任を果たし、市民参加の議会を目指すため、年1回以上の報告会を開催する。

1-2 参考人制度及び公聴会制度の活用

- ・ 地方自治法第109条、第109条の2及び第110条に基づき、合議制の機関として常任委員会、議会運営委員会及び特別委員会における参考人制度及び公聴会制度を活用し、市民の専門的又は政策的識見等を議会討議に反映させる。

1-3 請願及び陳情等

- ・ 地方自治法第124条及び125条に基づき、市民からの請願及び陳情を政策提案と位置付け、その審議においてこれらの提案者の意見を聞く機会を設けると共に、関係機関に対して政策提言に努める。

1-4 議会だよりの発行

- ・ 現在は、年4回定例会終了後「広報ねむろ」に掲載している議会だよりを独自の議会だよりとして年4回発行する

1-5 現在検討中の項目

- ・ 合議制機関として、議員による自由討論のあり方
- ・ 十分な議論、時間を確保できる議会運営のあり方(通年議会、閉会中の取り扱い等)
- ・ 議会の付属機関への市民参加等

議会改革中間報告 3

行政と議会の関係

2-1 議会としての権限・権能の充実させ、市民の期待に応える審査機能の観点から議決事件の追加-拡大を検討する

- 地方自治法第96条関係
第1項第8号の物品購入に関わる議決金額について、自治法施行令121条の2別表4を根拠としている、現行の3000万円から2000万円に変更。
- 第2項の議決権の拡大は、市の各種計画について、新たに20項目を追加

2-2 議会機能を充実させる諸課題について

- 代表。一般質問のあり方について

チェック機能を充実させるため、代表質問・一般質問の取り扱いについては、従来どおり行う事とし、部長答弁を認める。

回数制限を外し、第1質問は壇上、第2質問以降は、発言席を設けて行う事で検討。

時間、人数制限は議会運営委員会に一任することで確認

議会改革中間報告 4

議会の組織体制等

4-1 組織・体制について

- 代表者会議の位置づけについては、連絡調整機関とする
- 会派制の前提について(無所属を認める方向)
- 常任委員会及び特別委員会のあり方
議決権の追加・拡大と合わせて常任委員会の審査活動を充実させること(通年議会の必要性・議長の議会招集権)
3つの常任委員会と根室市の産業構造や北方領土などの特殊性から「水産対策」「北方領土対策」の各特別委員会を設置すること。
- 通年議会の取組について
議会の議案審査期間、内容の充実、常任委員会の活動の充実、専決処分などの方向から、必要性は認められるが行政の対応の関係から、実施には今後、行政側との協議が必要

4-2 今後協議が必要な事項

- 議会の意思決定から自由討論の場の設置について
- 議員の研修・調査のあり方について
- 事務局機能の整備について

議会改革中間報告 5

議員定数及び報酬

- ・ 現在継続審議中

【議員協議会での私の意見】

- ・ 審議のスピード・アップを要請
- ・ 自由討論の場を
- ・ 会派制にかかわらず、議員一人ひとりの賛否が表示されるような仕組みへ
- ・ インターネットライブ中継の導入(安価な手法あり)
- ・ 定数問題については、全員参加型の協議の場を多く設ける、議員一人ひとりではできないところを補完するスタイルへ
- ・ 二元代表制の一翼を担い首長と対峙する議会として、少人数で全体討論がしやすいところまで体制を落としても構わない。
- ・ 14名ないしは16名
- ・ スリム化を図り、機会改革であるとか領土問題等については全体議論の場で扱う。
(※発言はしていませんが、常任委員会は2委員会制で)

現状の市民・行政・議会の構図

行政

首長をトップに据えた行政は政策立案過程の節目で市民参加を募り、「民意」を反映した方針や政策を具体化し条例や施策へ反映

市民参加

(参加した住民は、住民自治の達成感を味わう)

議会

条例や施策は最終的には議会の議決や承認が不可欠

※行政主導の市民参加とは異なる民意の存在

市民不参加

議員が考える民意との調整が必要になる。

議会へ提案



これまで、多くの議会は、市民参加の必要性を議会も市民も感じていなかった。

※市民が議会を解散させたり、特定の議員を辞任させることも法的に可能である。
(地方自治法 第76条、第80条)

地域主権の時代と地方議会

行政のチェック機能に編重していた議会
※首長に厳しい指摘をすること、首長が立場上発言できないことを質問

自治体の意思決定機関としての議会
※市民とかけ離れた観客のいない政治劇

市民との対話ツールの整備を怠ってきた。
組織として市民と向き合う組織を整備してこなかった議会

議会不要論

幅広い層の市民が参加した自治体の総意として政策を形成することを求めている。

議会に対する謙虚な反省と建設的な取り組みを期待する市民

議会は、市民参加の手立ての整備を急がなければならなくなった。

議会基本条例の制定

市民参加の議会基本条例

三つのポイント

◆「議会報告会」

議会が意思決定機関として市民と向き合場

◆「請願・陳情者の意見陳述」

◆「議員間の自由討議」

行政への一方的な議会審議では議会の意思決定過程が不透明である。

議会は議決機関であると同時に議事機関でもある。

議員間の自由討議を繰り返すことで議論の質の向上と議会の政策立案能力が高まる。

市民も議員間の自由討議に耳を傾けることで問題の核心に迫ることができる。

議会が市民とどう向き合うのかという本質の議論が必要

※議員報酬や政務調査費、議員定数という議員自らの身分の問題は象徴的な事例にすぎない。

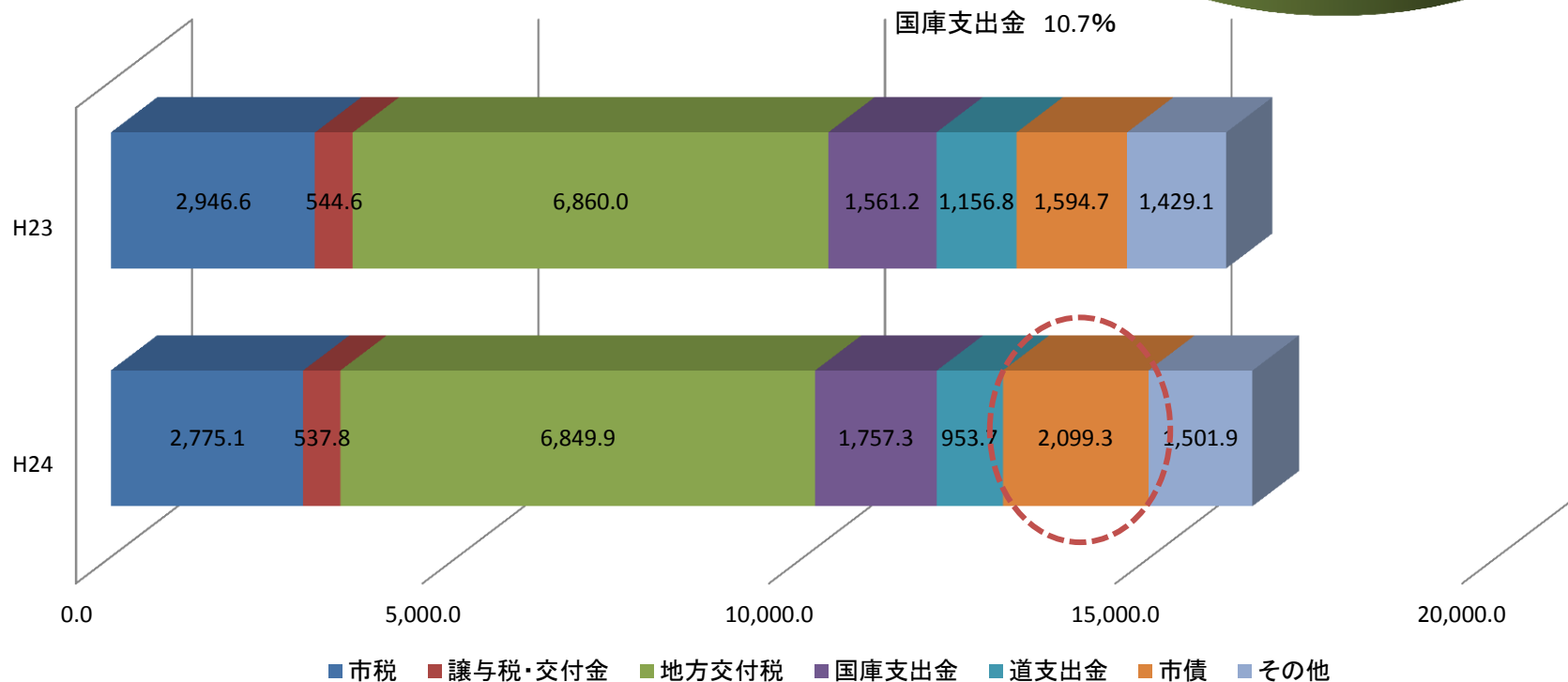
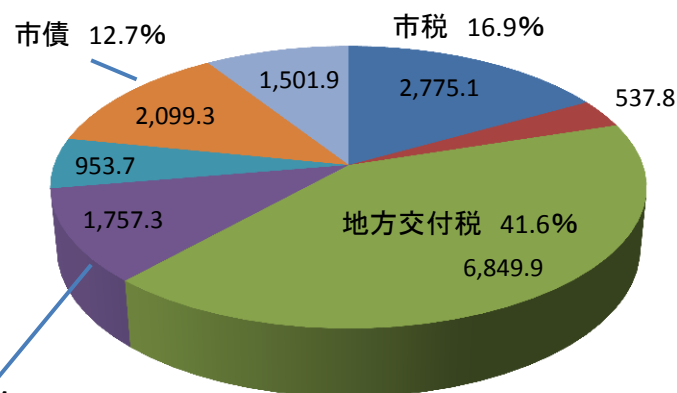
議員は議会に属する組織人として、
市民は自治を日常的に担う主権者として立ち上がること

二元代表制の一翼を担う議会への市民参加は住民自治の基本

平成24年度予算と財政状況について

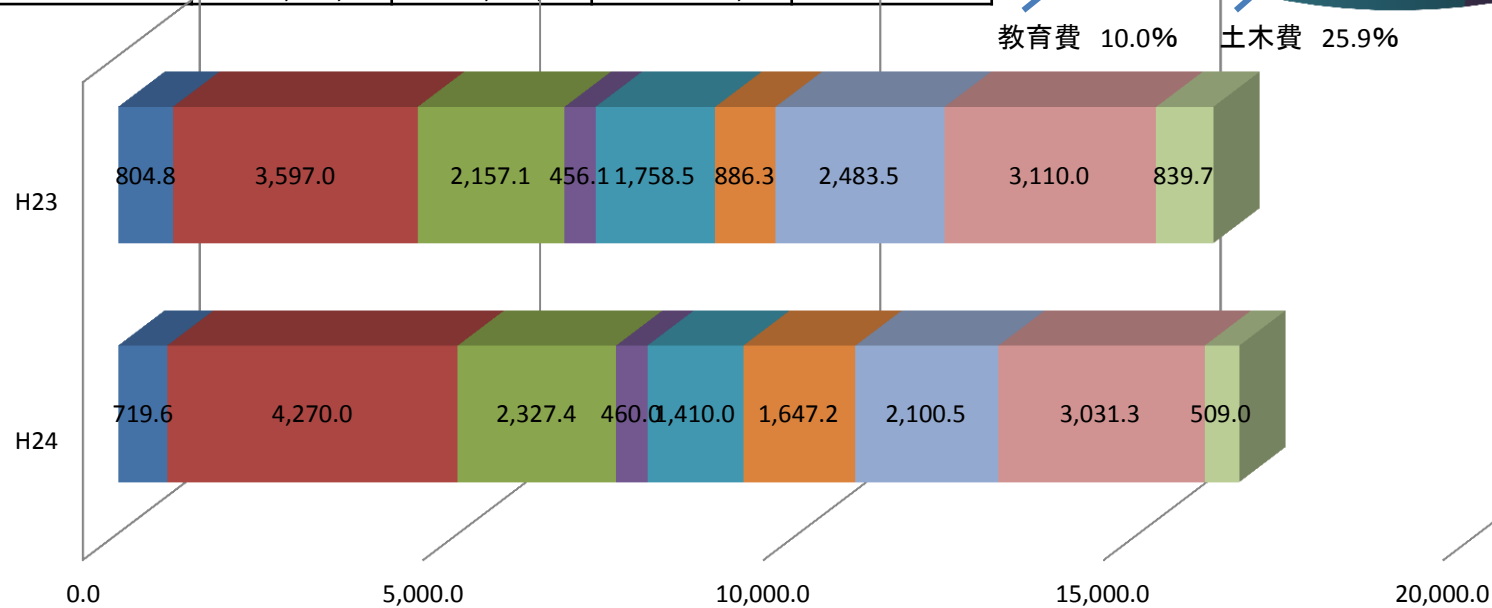
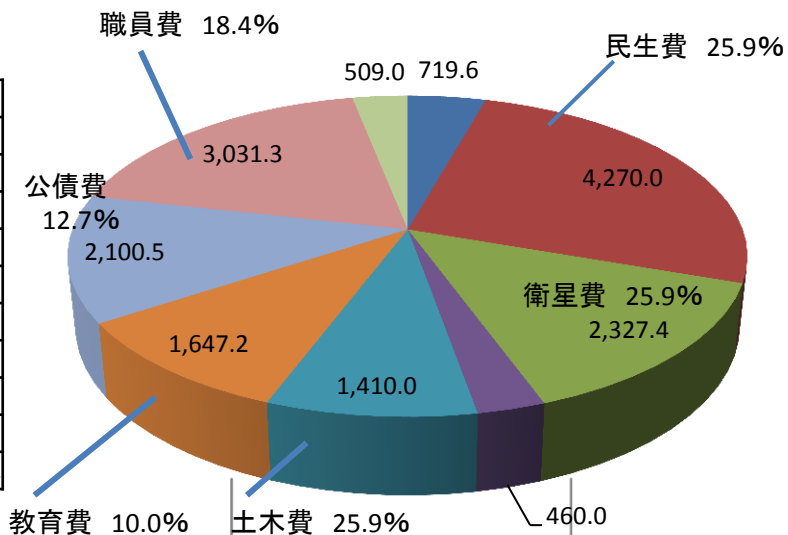
【歳入予算】

	平成24年度	平成23年度	差引増減額	増減率
市税	2,775,096	2,946,562	-171,466	-5.8
譲与税・交付金	537,789	544,608	-6,819	-1.3
地方交付税	6,849,902	6,859,987	-10,085	-0.1
国庫支出金	1,757,311	1,561,243	196,068	12.6
道支出金	953,720	1,156,813	-203,093	-17.6
市債	2,099,296	1,594,707	504,589	31.6
その他	1,501,886	1,429,080	72,806	5.1
合計	16,475,000	16,093,000	382,000	2.4



平成24年度予算と財政状況について

	平成24年度	平成23年度	差引増減額	増減率
総務費	719,588	804,789	-85,201	-10.6
民生費	4,269,992	3,596,995	672,997	18.7
衛生費	2,327,423	2,157,128	170,295	7.9
農林水産業費	459,966	456,063	3,903	0.9
土木費	1,410,002	1,758,534	-348,532	-19.8
教育費	1,647,128	886,254	760,874	85.9
公債費	2,100,547	2,483,525	-382,978	-15.4
職員費	3,031,308	3,110,039	-78,731	-2.5
その他	509,046	839,673	-330,627	-39.4
合計	16,475,000	16,093,000	382,000	2.4



■ 総務費 ■ 民生費 ■ 衛生費 ■ 農林水産業費 ■ 土木費 ■ 教育費 ■ 公債費 ■ 職員費 ■ その他

平成24年度主要施策(総合政策部)

1.定住・移住促進事業

移住体験型住宅の整備を行います。

新規 9,775 千円

2.輸出促進支援事業

アジア圏に対する水産物などの輸出を促進します。

7,582 千円

3.海外市場調査支援事業

サンマ輸出に向けた取り組みを進めます。

6,881 千円

4.若者拠点ニーズ調査事業

若者向け施設についてのニーズ調査を行います。

新規 670 千円

5.専門学校誘致調査研究事業

専門学校の市内誘致についてのニーズ調査を行います。

新規 460 千円

6.地域商社育成支援事業

根室産品の地元企業による販路開拓などを支援します。

拡充 843 千円

7.人づくり・まちづくり補助事業

人材育成及び団体の活発化を支援します。

3,000 千円

8.産学官連携研究開発事業(人材育成)

東海大学との共同により水産加工業における水産技術者などを育成します。

470 千円

平成24年度主要施策(総務部)

1.災害備蓄用備品購入事業	拡充	6,690 千円
災害備蓄用の食糧などを整備します。		
2.北方領土隣接地域振興等基金事業		5,824 千円
北方領土ノサップ岬マラソン大会開催事業		328 千円
北方領土隣接地域啓発貸付事業	拡充	40,000 千円
各種啓発事業などにより北方領土返還要求運動を推進します。		
3.北方四島人道支接受入事業		18,400 千円
北方四島交流医療専門家受入事業		10,000 千円
北方四島交流事業		450 千円
北方領土返還要求運動の拠点地域として領土問題解決のための環境づくりを促進します。		

平成24年度主要施策(市民福祉部)

1. 介護施設整備補助事業 新規 549,900 千円
特養老人ホームはまなす園の増床などを支援します。

2. 保育所整備事業 新規 57,012 千円
はばまい保育所などの改修を行います。

3. 障がい者と高齢者の交流施設整備事業 新規 33,500 千円
地域活動支援センターの移転と高齢者の交流施設を併せて整備します。

4. 地域会館耐震診断事業 新規 2,717 千円
落石会館の耐震診断を実施します。

5. 合併処理浄化槽設置補助事業 新規 9,879 千円
対象区域の浄化槽設置に対し補助します。

6. 太陽光発電設置意向調査事業 新規 718 千円
個人住宅用太陽光発電の設置に対する助成制度の調査検討を行います。

7. 特別保育推進事業 新規 4,853 千円
延長保育を実施する民間保育園へ補助を行います。

8. 日中一時支援事業 新規 1,800 千円
障がい者の一時預かりを行い家族の負担を軽減します。

9. 医師修学資金貸付金 新規 4,600 千円
医師を志し大学等へ進学した医学生等を支援し、市内の医師確保を目指します。

平成24年度主要施策(水産経済部)

5.ウニ種苗生産センター改修事業
外壁、屋根などを改修します。

新規 8,000 千円

7.根室港港湾改修事業
港湾施設の長寿命化計画を策定します。

新規 6,500 千円

8.根室のうま味開発普及プログラム推進事業
水産系廃棄物を活用した低価格魚醤油を開発し普及促進します。

新規 200 千円

12.根室東地区道営草地整備事業
西根室地区道営草地整備事業
農業振興〔道営事業 草地整備 183.7ha、道路整備 379m ほか〕

新規 10,000 千円
25,000 千円

15.エゾシカ有害駆除事業
エゾシカの駆除について拡充して実施します。

拡充 2,170 千円

16.産学官連携研究開発事業(地域力強化分析)
ねむろの地域力とその強化策を分析します。

新規 2,760 千円

平成24年度主要施策(水産経済部)

20. 観光事業推進経費 拡充 15,269 千円

観光振興

- 観光ガイドマップ作成
- 根室さんま祭り協賛会負担金〔さんま祭り第20回記念開催〕
- 根室市観光協会補助金〔ニムオロ冬の祭典、観光客誘致促進ほか〕

21. 産学官連携研究開発事業(観光開発) 1,542 千円

東海大学との共同により新たな観光商品の開発に向けた研究を行います。

22. バードウォッチング観光推進事業 5,917 千円

バードウォッチングを核とした観光推進を図ります。

- ハイド(野鳥観察小屋)新設1棟
- ねむろバードランドフェスティバル実行委員会負担金
- 根室市観光協会補助金〔市民ガイド育成事業〕ほか

平成24年度主要施策(建設水道部)

1.西浜町団地25号線舗装新設事業 西浜町団地25号線(延長135m)を整備します。	新規	25,000千円
2.友知沖根婦線舗装新設事業 友知沖根婦線(延長1,469m)を整備します。〔測量調査〕	新規	20,600千円
3.舗装新設事業 市道縦11号甲線(延長150m)を整備します。〔測量調査〕	新規	2,500千円
4.道路附帯施設補修事業 落石無線線の流末改修工事を実施します。	新規	2,290千円
5.交差点改良事業 西浜1号線・2号線交差点付近の整備をします。〔測量調査〕	新規	800千円
11.市営住宅整備事業 市営住宅(光洋団地)の建替えを実施します。 ●4-2号棟(36戸)〔RC造5階建3,749.17㎡〕、駐車場・緑地整備、 道路整備工事、光洋団地(5工区)基本実施設計委託ほか		245,126千円

平成24年度主要施策(教育委員会)

1.学力向上補助教員配置事業 光洋、柏陵、啓雲、海星中の4校に補助教員を配置します。	新規	13,073千円
3.歯舞中学校校舎等教育環境整備事業 グラウンド整備、屋体、校舎内部改修などを実施します。	新規	124,352千円
4.小中学校統合推進事業 歯舞地区4小学校の合同閉校式を開催します。	新規	4,723千円
6.みらいの地域マスター育成事業 市外の児童・生徒と交流を図り、みらいの根室を担う人材を育てます。	新規	500千円
7.子どもの社会教育参加促進事業 郷土を愛する心や応用力を育むため、各種行事への参加を促進します。	新規	929千円
8.みらいのアスリート応援事業 みらいのアーティスト応援事業 学校教育活動以外の体育遠征費補助制度の拡充、文化活動遠征費補助制度を創設します。	拡充 新規	2,000千円 300千円
11.パークゴルフ場草刈機購入事業 草刈機を更新します。	新規	4,880千円
12.別当賀夢原館耐震診断事業 耐震診断を実施します。	新規	2,994千円
13.学校給食共同調理場改修事業 光洋中学校給食共同調理場ボイラーなどを改修します。	新規	18,650千円

平成24年度主要施策(教育委員会)

2. 歯舞小学校校舎新築事業

580,111 千円

校舎の新築工事を実施します。

[鉄筋コンクリート造2階建 2,038.77 m²、普通教室 6、
特別支援教室 4、特別教室 6 ほか]

平成24年度主要施策(消防)

- | | | |
|---|----|-----------|
| 1.防火水槽新設事業
耐震性貯水槽を温根沼、幌茂尻地区に整備します。 | 新規 | 15,740 千円 |
| 2.消防救急デジタル無線整備事業
消防無線のデジタル化に向けた基本設計を行います。 | 新規 | 13,178 千円 |
| 3.災害対策資機材整備事業
衛星携帯電話を整備します。 | 新規 | 1,947 千円 |
| 6.消防用活動資機材整備事業
空気呼吸器用ボンベ3本などを整備します。 | 新規 | 209 千円 |